

心と体でつながる

近年の欧米共感研究を基にした
心理職としての基本臨床家としての向上を目指す学び



臨床力を飛躍的に伸ばすオンライン共感ワークショップ

新しい共感実践

日時
2020.5.2 SAT
10:00▶17:00



会場・定員

□ オンライン／30名
参加にはzoomプログラム(無料)が必要

受講料 12,000円(早割)

講師 鈴木孝信
(公認心理師、アダムズ州立大学
カウンセラー教育学博士課程4年、
杏林大学非常勤講師、
ブレインスポッティング国際トレーナー)

協力 西田正憲 (臨床心理士、
せとぐち心療内科クリニック)

お申込み <https://btij.page.link/M5Jz>

主催 <http://btij.org/>
ブレインスポッティング・トレーニング・インスティテュート日本 (BTI-J)

紹介ページ



お問合せ

お問い合わせ、
募集要項、お申
し込み等は、こ
ちらよりご確認
いただけます。



「共感」は基本であり治療効果の大きな要因

昨今、欧米の治療効果研究では、特定の治療法ではなくどの治療法にも共通する要因に注目が注がれています。その大きな1つの要因として「共感」があげられます。

「共感」は誰でも知っていて実践する概念ではありますが、深く知り実践している臨床家は少ないでしょう。近年における欧米の共感、生理学的シンクロニー、自己開示、沈黙に関する

量的・質的研究から作り上げられたTIPモデルを体験的に学び、共感を深いレベルで実践し始めることが「心と体でつながる『新しい』共感実践」の目的です。

「ブレインスポッティング」で多数のトレーニング提供実績のある鈴木孝信が、理解し、目撃し、実践するという教育枠組みを使って、最良の学びをご提供します。

トレーニング内容

【レクチャー】

共感研究のレビュー(定義、治療効果、社会神経モデル)とTIPモデルの概要

【体験的学習】

共感のTIPモデルに基づく、自動模倣、自己開示、沈黙の練習。ビデオ・デモンストレーションの閲覧とでフリーフィング

【紹介】

共感実践の心理療法「ブレインスポッティング」・共感をさらに学ぶEラーニング・プログラム



◇【心と体でつながる「新しい」共感実践 ◆オンラインワークショップ◆】のご案内◇

今回、【心と体でつながる「新しい」共感実践】オンライン上ワークショップが5月2日(土)に開催されます。対人援助職に必須の「共感」能力の飛躍的な向上に繋がる内容となっています。

講師は心理療法ブレインスポッティング (BSP) の国際トレーナー鈴木孝信氏です。

ブレインスポッティング (BSP) は EMDR のエキスパートであった D.Grand 博士によって、精神分析、SE、EMDR 等の影響を受けて開発され、脳の調整(制御)を「視点」により活性化させ、トラウマを【素早く】【根こそぎに】処理できることが特長です。複雑性 PTSD、不安障害やパニック障害などへの適応、身体的アプローチ、共感スキルなど、臨床能力全般の向上に非常に効果的です。今回は共感スキルの向上に特化したワークショップのご案内となります。以下に紹介文がありますのでご覧ください。

【心と体でつながる「新しい」共感実践】オンラインワークショップ

心理臨床において、クライアントのプロセスの質を大きく左右するのが、セラピストとクライアントの関係性です。この関係性はセラピストがいかにクライアントの内的な状態を自らの内的システムに映し出すかということに大きく委ねられています。これを可能にするのが**共感**です。

※過去のワークショップの紹介ビデオをご覧ください。

【紹介ビデオ】 <https://youtu.be/14DxcNpgovY>

※ワークショップの最新の詳細な内容が以下のページにあります。

【紹介ページ】 https://peraichi.com/landing_pages/view/20200502workshopbtij

「共感」はロジャーズが注目されて以降、着目される概念となりました。一方で、曖昧な定義が避けられない性質もありましたが、近年の神経学の研究が進むことにより、**共感の脳内でのメカニズム**が明らかになり、包括的に理解出来るような理論が生まれてきました。このような共感研究の英知を活用し、臨床心理士／公認心理師として必要な共感の力を深め、高い治療スキルを学んでいただくのが、このワークショップの目的となります。

当ワークショップでは、トラウマ心理療法「ブレインスポッティング」臨床や、共感研究の知見から得られた最新の「臨床力向上の術」をお伝えします。共感することは学ぶことが出来ません。共感力を引き出す具体的な方法を理解し、練習し、臨床に応用できるようにします。どんなアプローチにでも応用できる共感を学び、実際の臨床力を高めること目指しましょう。

※ワークショップ内では、ストループ検査など多彩なアクティビティを予定しています。

【ワークショップ概要】

<日時> 2020年5月2日(土) 10:00-17:00 (9:30 オンライン開始)

午前：共感研究のレビュー

午後：TIPモデル

<会場> オンライン (ZOOM上)

<講師> 鈴木孝信 (公認心理師/アダムズ州立大学/杏林大学/ブレインスポッティング国際トレーナー)

<対象> 臨床心理士/公認心理師/医師/精神保健福祉士/社会福祉士/対人援助職

<定員> 30名

<参加費> 12000円(早割~4/10まで) 15000円(通常~4/11以降)

<主催/協力> BTI-J/西田正憲(臨床心理士)

<申込先> <https://www.kokuchpro.com/event/8c6728748bedbdc5766ce308eb502ca2/entry/>

※臨床心理士資格更新ポイント申請予定
